



## チューモくん日記 #文房具～筆入れ3～

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

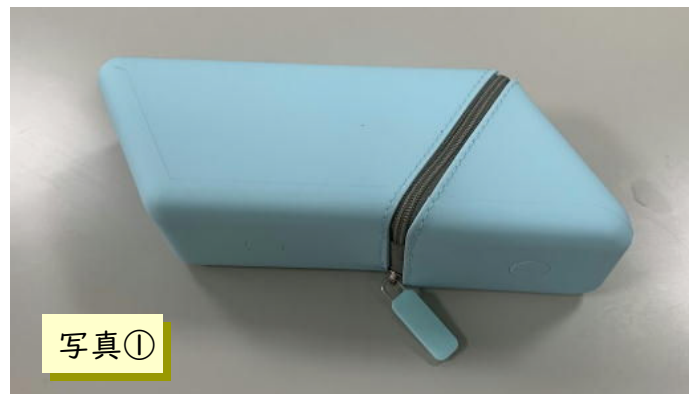
このシリーズでは、弱視児が使いやすい文房具を紹介していきます。

今回は、取り出しやすい筆入れです。

これまで、机の上で鉛筆や消しゴムを迷子にしないために、トレー型の筆入れを紹介してきました。

今回紹介するのは、用途は同じですが、トレーというより、ペン立てになる筆入れです。

ソニック社の「カクスタ ポータブルペン立て シリコンタイプ」は、収納、持ち運びのときは、写真①のように平行四辺形の四角柱になっています。



写真①

ファスナーを開けて、写真①右側の三角形の部分を折り曲げると、写真②のようなペン立てに変形します。

ペン立てを横から見ると、正三角形になっています。底辺は16.5cm、奥行きは5.5cm、高さは14.5cmです。

上部の四角形には、中に間仕切りがあるので、60°の角度で2段のペン立てになります。

上のポケットには16cm以下のペンや定規等が、下のポケットには14.5cm以下のペンやスティック糊等が収納できます。

斜めに2段になることで、ペンなどが見つけやすく、かつ、取り出しやすいと感じました。

下部の小さな三角形の部分にも間仕切りがあ



写真②

り、消しゴムや付箋などの小物を入れておけます。

また、シリコン素材で、手触りは柔らかいのですが、型崩れしないところもペン立てとして使う際にうれしい点です。

折り曲げて接する面にはマグネットが付いているので、安定して自立します。

他の筆入れよりは厚みがあるので、カバンに入れて持ち歩くには、少し煩わしく感じるかもしれませんが、使い勝手を考えるとこの形もよいのではないかと感じました。

繰り返しになりますが、全ての人に、「これがベスト」という文房具はありません。いろいろ試して、自分が使いやすいものを探してみましょう。

